

JACDS ダイレクトニュース

発行：日本チェーンドラッグストア協会 広報担当

【続報】店舗従業員に感染者が出た場合の対応について（事例共有）

4月16日にダイレクトニュースで、協会会員企業に勤務する従業員に新型コロナウイルス感染症に感染した情報を共有させて頂きましたが、店長と本人にヒアリングをした情報も頂きましたので、追加情報として事例を共有させて頂きます。

【会員企業による店長、本人へのヒアリング内容】

■対象者：男性50代パート従業員

■病院と保健所等の対応（4月1日～13日）

- ・4月1日、出勤後に帰宅し体調不良を感じ検温すると37.8℃の発熱があった。
- ・4月2日～4日、翌日も発熱が続くので会社を休むが、どの病院も受診拒否されてしまった。
- ・4月5日～8日、病院で検査できたがインフルエンザの疑いで解熱剤を処方され、熱は下がった。厚生労働省相談電話窓口は繋がらない状況であった。熱が下がったまま、保健所に出向くもコロナの検査でなく通常の病院を紹介される。
- ・4月11日、発熱はないが体調が改善しないので保健所に行き、病院を紹介されてPCR検査を受ける。
- ・4月13日、「陽性」の検査結果が出るも入院先が決まらず自宅療養中。

■店舗の対応

- ・4月13日、本人より「陽性」を受けた店舗は当日に消毒業者に作業を依頼し、同日より休業
- ・4月14日、店内の消毒作業が行われ、4月15日に保健所に確認の上、営業を再開

■その他

- ・当該従業員の方はマスクを着用して勤務しており、保健所も濃厚接触者はないと判断している。
- ・店内に体調不良者はなく、休業中他の従業員は自宅待機していた。

あくまでも事例の共有でありこの対応がすべてではありませんが、報道でも指摘されているように**体調不良であっても、「病院の受診拒否」「相談窓口が繋がらない」「PCR検査は中々受けられない」という実態があります。誰にでも起こり得ることですので、感染症予防の徹底をお願いします。**

JACDSも対応事例、対策方法、その他の情報提供を行うと共に、行政・団体と連携した会員支援を行います。皆様においても対策方法、困っている点、感染者が発生した事例など、協会事務局までご連絡をお願いいたします。

（文責：事務局）

日本チェーンドラッグストア協会 事務局

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-5-10 楓第2ビル4階
TEL. 045-474-1311 FAX. 045-474-2569